

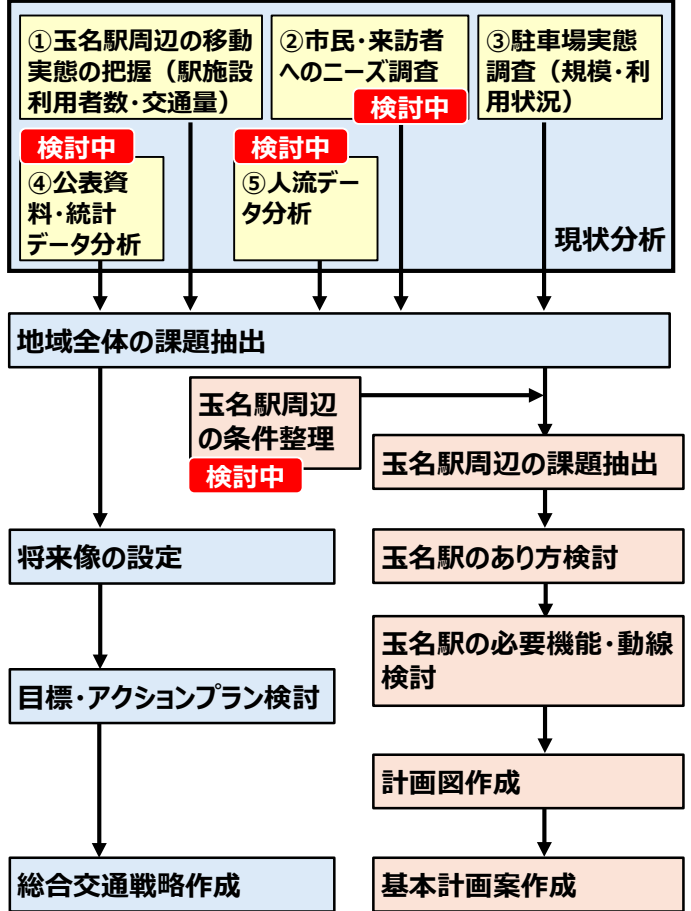
■ 今年度（令和7年度）の検討項目と今後のスケジュール予定

- 今年度：第1回のデザイン協議会では、中間報告として、総合交通戦略、駅広計画いずれも現況整理～課題抽出～将来像・あり方までを提示し、検討の方向性について意見交換を予定している。
第2回のデザイン協議会では、総合交通戦略は策定に向けた最終審議、駅広整備基本計画は計画書のたたき案を基に検討状況の報告及び今後の検討課題を共有する予定としている。
- 令和8年度以降：駅広整備に向けた検討の深度化を図る予定している。

【スケジュール】

年度			R7～R8(上期)		R8	R9	R10	R11	R12
デザイン協議会			第1回 2026.5月 想定	第2回 2026.8月 想定	(下期)				
検討項目			・ 現況分析～課題抽出～将来像・あり方までを提示 ・ 検討の方向性について意見交換	・ 交通戦略：策定に向けた最終審議 ・ 駅広計画：検討状況の報告及び今後の申し送り事項の共有	今年度の検討結果を基に、整備に向けて、基本設計や景観検討、詳細設計、施工計画等を進める ※必要に応じて社会実験				
① 総合交通戦略 の検討	【R7年度業務】 総合交通戦略の 策定・公表	現況分析（①玉名駅周辺の移動実態の把握/②市民・来訪者へのニーズ調査/③駐車場実態調査/④公表資料・統計データ分析/⑤人流データ分析）			総合戦略に位置付けた 施策の実施 (おおよそ10年後に見直し)				
		地域全体の課題抽出							
		将来像の設定							
		目標・アクションプラン検討							
		総合交通戦略作成							
② 駅広整備基本 計画検討	【R7年度業務】 基本計画案の検討・非公表、 次年度以降の検討課題の整理	玉名駅周辺の条件整理			整備の方向性については 本業務にて固めることを想定				
		玉名駅周辺の課題抽出							
		玉名駅の在り方検討							
		玉名駅の必要機能・動線検討			適宜見直し				
		基本計画図作成							
		基本計画案作成							
②' 次年度以降 駅広整備に向 けた検討事項	今後の整備に向 けた検討	都市計画手続き、 駅前広場・駅施設の基本設計・実施設計 等			今後要相談				

【今年度（令和7年度）の検討フロー】



■ 進捗状況

- ①玉名駅周辺の移動実態の把握、③駐車場実態調査はR7.12に完了（右図参照）
- 現在、現況分析のための各種調査実施に向けた準備を進めている
- また、駅前広場基本計画に関する検討については、玉名駅周辺の都市計画道路整備予定や土地利用、玉名駅の自由通路の検討状況（JR九州）等の与条件について情報収集し、発注者と調整しながら整理を進めている

【①玉名駅周辺の移動実態の把握（駅施設利用者数・交通量）】
※朝ピーク時間帯の交通量・通行量



【③駐車場実態調査（規模・利用状況）】

